

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	2017年1月1日から2020年2月28日までに脾切除術を行った方					
②研究課題名	脾切除後脾炎の検討					
③実施予定期間	倫理審査委員会承認日～2022年12月					
④実施機関	静岡がんセンター					
⑤研究代表者	氏名	久保秀正	所属	静岡がんセンター 肝・胆・脾外科		
⑥当院の研究代表者	氏名	久保秀正	所属	静岡がんセンター 肝・胆・脾外科		
⑦使用する検体・データ	電子カルテ情報					
⑧目的	近年、脾臓外科の国際研究グループである ISGPS により脾切除後脾炎の新たな分類 (<u>Postpancreatectomy acute pancreatitis</u> : PPAP) が提唱されました。新分類に則った PPAP の頻度、危険因子、他の合併症、生存成績との関連などは十分に明らかにされていません。本研究は、当院で脾切除を行った症例における PPAP の頻度、危険因子、他の合併症との関連、生存成績の観点から検証することを目的としています。					
⑨方法	対象となる患者さんの診療録から必要な情報を事務局で収集し、解析を行います。あらたに追加検査を行うことはありません。					
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日		2021年12月10日			
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。					
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。					
⑬知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。					
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。					
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。					
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線3379）		
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。					

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。